

FOCUS防犯

新型コロナウイルスに便乗した詐欺にご注意を！

新型コロナウイルス感染症については、正確な情報に基づいて冷静な対応を行いましょ。今回は、実際にあった事例（給付金やワクチン接種）をご紹介しますので、お役立てください。

事例1) 電話で家族構成や口座番号を聞かれる

市役所職員を名乗り「給付金を受け取るため」「ワクチン接種を受けるため」に必要ななどと電話があり家族構成や金融機関名、口座番号を聞かれた。



事例2) 「申請の代行手数料」を求められる

「国から代理申請業務を委託されている」という団体から電話があり、「手数料を支払えばワクチン接種を早く受けられる」と言われた。

事例3) メールであやしいサイトに誘導される

「感染拡大防止のため専用フォームからの申し込みを

推奨する」というメールが届き、金融機関名や口座番号の入力を求められた。

- ワクチン接種は無料です！
- 電話やメールでは個人情報をお求めません！

◎還付金詐欺にもご注意ください

◎次の言葉を電話で聞いたら詐欺を疑いましょう！

- ×「保険料の払い戻しがある」
- ×「取引金融機関を教えてください」
- ×「ATMまで行ってほしい」



不審に思った場合や、トラブルに巻き込まれた場合は下記までご相談ください。

問合 新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン
☎0120-797-188
市消費生活センター（協働推進課内）
☎35-2030

FOCUSごみ

ごみの減量化への取り組みについて考えてみませんか？（出前講座のご案内）

×人口が減少しているのにも関わらず、ごみが減っていない

市では、これまでに資源ごみの分別収集やリサイクルの推進、シール制の実施によるごみの減量化に取り組んできました。その結果、ごみの総排出量は、平成22年度まで減少を続けてきましたが、近年は、ほぼ横ばいで推移しています(㊦)。

その一方で、世帯数の増加や空き家整理、リフォームなどに伴う自己搬入ごみの増加など、家庭から排出される1人当たりの可燃ごみの排出量は、増加傾向に

あります。そのため、人口が減少しているのにも関わらず、ごみの総排出量は減少していません。

ごみの排出量を減らすためには、皆様のご理解と減量の取り組みが必要です。



◎知ることから始めましょう

市では、下記の出前講座を実施しています。電話で申し込みができますので、ぜひお問い合わせください。

出前講座のテーマ

- ①ごみ処理の現状と今後の課題
- ②ごみの分け方・出し方
- ③市民が取り組む快適環境づくり
快適環境づくり市民会議の活動内容を紹介し、活動への参加者を募集中です。



問合 生活環境課 ☎35-3138

